

実行委員会代表のあいさつ

副実行委員長 野仲 夏美（三国中学校卒業）



みなさん、こんにちは。小郡市成人式実行委員会副実行委員長を務めさせて頂いております、野仲夏未です。

改めまして、みなさん、成人おめでとうございます。人生の節目の1つである成人式というこの日を迎えられるのも、これまで二十年間育ててくれた家族、時には優しく時には厳しくご指導して下さった先生方、いつもあたたかく見守って下さった地域の方々、そして共に笑い、共に泣き、切磋琢磨しあった仲間たち、多くの方々の支えがあつてこそです。改めて感謝申し上げます。

さて、昨年のはじめから全世界で急激に感染が拡大した新型コロナウイルス。マスクの着用や、消毒、検温、フィジカル・ディスタンスの確保など1年も経つと“あたりまえ”になってきました。私達の住むこの小郡市からも感染者が発表され、常に予断を許さない状況が続いています。

これまでは周りの大人達や地域の方々に支えられてきた私達ですが、これからは“いち大人”として、周りの人や地域のために自分にできること、自分がすべきことを考え、行動していかなければいけません。これからの長い人生、目まぐるしく変化する世の中で、悩むこと、苦しむこともたくさんあるでしょう。そういう時こそ、ここにいる多くの仲間と助け合い、支えあい、乗り越え、何事にも前向きに挑戦していけたらいいと思います。

最後になりますが、このような状況の中でも、市の職員の方々並びに関係者の皆様、多くの方々のお力添えを頂き、本日の素晴らしい式典を執り行うことができたことに深く感謝申し上げます。一刻も早い新型コロナウイルスの収束と私達新成人のさらなる飛躍を願いまして挨拶とさせていただきます

新成人代表のあいさつ

工藤 大誠（三国中学校卒業）



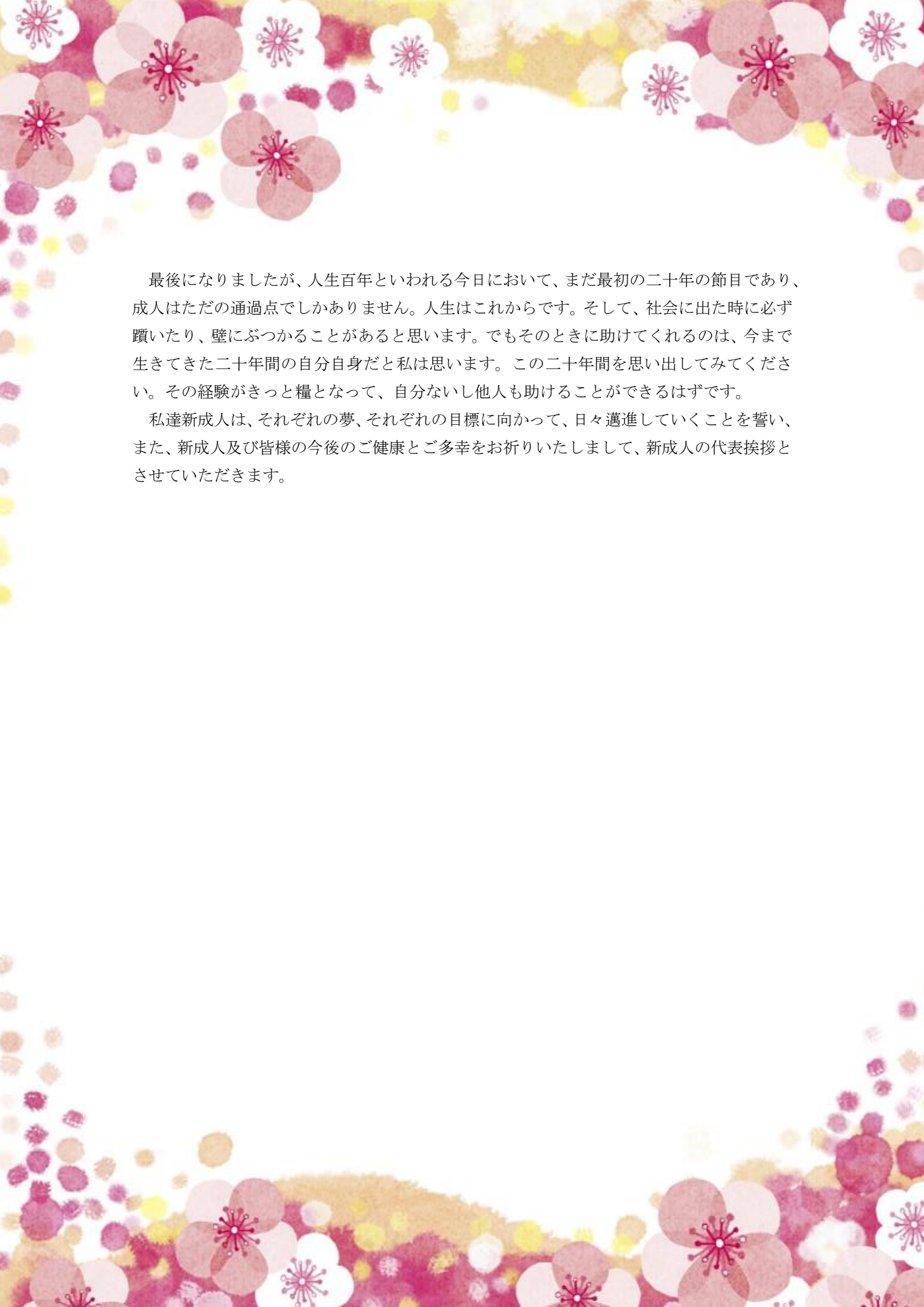
皆さんこんにちは。新成人代表挨拶を務めさせていただきます、工藤大誠です。

今日このように、成人式を執り行えることを新成人一同心から嬉しく思います。また市長をはじめ、市の職員の方々、来賓の皆様、成人式の運営に携わってくれた実行委員の皆さんの協力のおかげでこのような晴れ舞台を準備することができ、大変感謝しております。

さて、私達が生まれてもう 20 年が経つことになりましたが、私達の代は 2000 年生まれと 2001 年生まれという、世紀を跨ぐ珍しい年に生まれました。そして、私達は三国という中学校で出会い、三年間の青春を共に過ごしてきました。入学当初は、とにかく人の多さに圧倒され、友達どころか先生すら覚えられないのではないか、という印象でした。実際、全員と友達になることはありませんでしたが、かなり多くの友達ができただけ事実です。友達が多いというのは本当に恵まれているなと感じました。

ただ、生徒会の役員として人前に立つと緊張しました。貴重な経験で少し耐性がついたと思っていたのですが、今日は久しぶりに人前で話すのでかなり緊張しています。

私の中学校三年間の印象は、型にとらわれない個性豊かで自由な人が沢山いるというものでした。自分の意見をはっきりと言ったり、良い意味で我が強かったりするので、意見のぶつかり合いはもちろんありましたが、それだけ言い合うことができるくらいの仲だということも証明していると私は感じました。個性が強いということは、その分色々なタイプの人と接することができ、他の学校の人達にはできない沢山の経験をさせてもらえたということです。そんな貴重な経験をさせてくれた皆さんに、この場を借りてお礼を言わせてください。ありがとう。



最後になりましたが、人生百年といわれる今日において、まだ最初の二十年の節目であり、成人はただの通過点でしかありません。人生はこれからです。そして、社会に出た時に必ず躓いたり、壁にぶつかることがあると思います。でもそのときに助けてくれるのは、今まで生きてきた二十年間の自分自身だと私は思います。この二十年間を思い出してみてください。その経験がきっと糧となって、自分ないし他人も助けることができるはずです。

私達新成人は、それぞれの夢、それぞれの目標に向かって、日々邁進していくことを誓い、また、新成人及び皆様のご健康とご多幸をお祈りいたしまして、新成人の代表挨拶とさせていただきます。

新成人代表のあいさつ

高 萌伽（三国中学校卒業）



本日、私達が新成人としての新たな一步を踏み出すにあたり、このような盛大な式典を催していただき、本当にありがとうございます。市長をはじめ、市の職員の皆様、ご来賓の皆様、お祝いや激励のお言葉をいただきました皆様にも、心よりお礼申し上げます。このような状況下においても、成人式を迎えることができ、この上なく嬉しく思っております。

そして、私達がこの日を迎えられたのは、愛情をもって育ててくれた両親、同じ時間を共に過ごしてきた友人、暖かく、時に厳しく私達のことを見守ってくださった先生方や地域の皆様など、多くの方々のおかげであると改めて実感しております。

私達は二十年ほど前に生まれ、本日までに多くの人と出会い、時には笑い、時には泣き、様々なことを経験し学んで参りました。学生生活について振り返ってみると、学校行事、部活動や休み時間、そして「成人式まであと五年もあるね」なんて談笑していたことも思い出します。どの思い出も色濃く残っており、私にとってのかけがえのない財産となっています。

私達の中には、現在学生生活を送り日々勉強に励んでいる人も、就職して仕事を頑張っている人もいます。それぞれ暮らし方は違いますが、本日「成人式」という人生において大きな節目を迎えた身として、自分の発言や行動に責任を持ち、大人として認められるよう精進して参ります。そして、今までお世話になった多くの方々や小郡に貢献し、恩返しをしたいと思います。

そのために、自分たちの進んでいく道に希望や向上心を持ち、様々なことに挑戦し、成長していきたいと思えます。まだまだ未熟な私達ですので、ご指導ご鞭撻のほどよろしく願います。

簡単ではございますが、以上で新成人代表挨拶とさせていただきます。本日は誠にありがとうございました。